



株式会社 トラスト・テック

2015年6月期実績

-2016年6月期予想

会社説明会資料

2015年9月26日

証券コード：2154

トラスト・テックグループは、人材ビジネス業界の幅広い事業領域の中で、メーカーの製品開発や製造等の工程を専門に『人材派遣・請負事業』を展開しております。

- 人材サービス業は主に、「求人広告業」「職業紹介業」「請負事業」「派遣事業」の4つに分類されます

1. 求人広告業

労働市場における情報流通の
インフラとして機能

2. 職業紹介業

就業希望者へのキャリアコンサルティングや、
紹介段階における職業能力や人物評価など、
求人企業と就業希望者のマッチング

3. 派遣事業

派遣や請負事業は、多種多様な業界で活用され、事務職や営業職、専門的な技術者まで幅広い領域をカバー



開発・設計・実験・生産技術・品証

特定労働者派遣事業

正社員雇用

派遣先の仕事が終了したからといって、
雇用関係がなくなるわけではなく、新たな派遣先や
請負事業に就労するなどキャリア継続

TRUST TECH



製造工程の技能職

一般労働者派遣事業

契約社員

(株)TTM (子会社)

4. 請負事業



事務職



営業職

一般労働者派遣事業

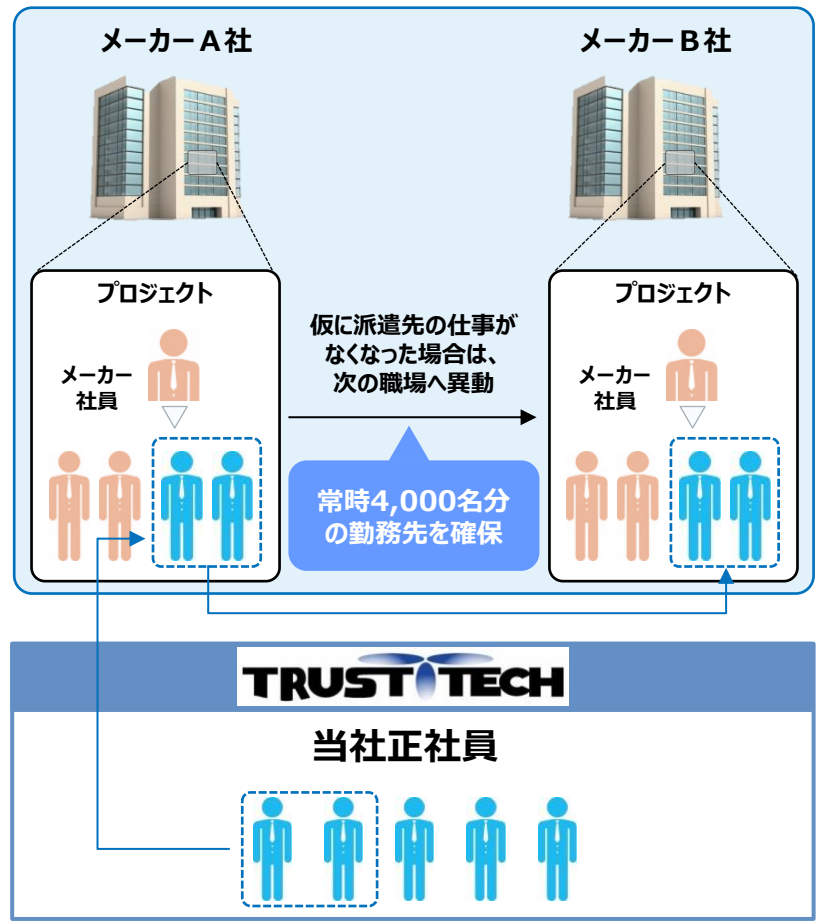
契約社員

派遣元企業に登録してもらい、派遣先が
見つかった時だけ雇用契約を結んで就労

トラスト・テックグループの
事業領域

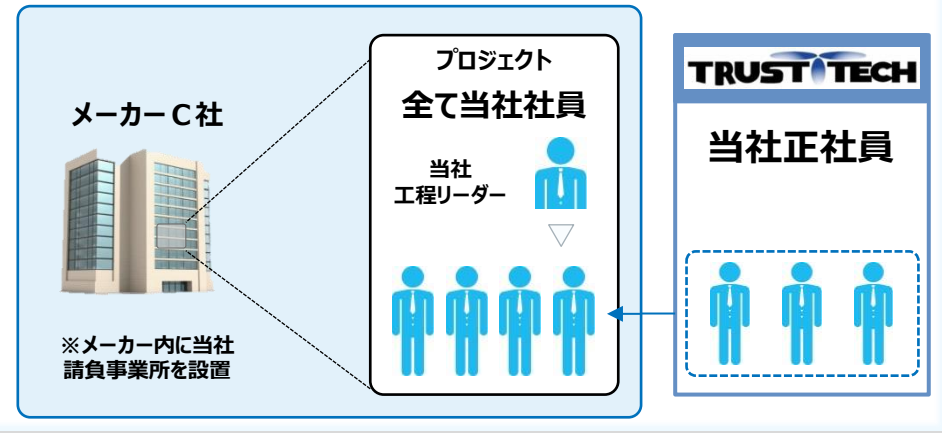
特定労働者派遣事業 技術者派遣の仕組み

当社の技術社員が、メーカーへ常駐する形で業務を行います。プロジェクト内での指揮命令等はメーカー担当者から受けます。



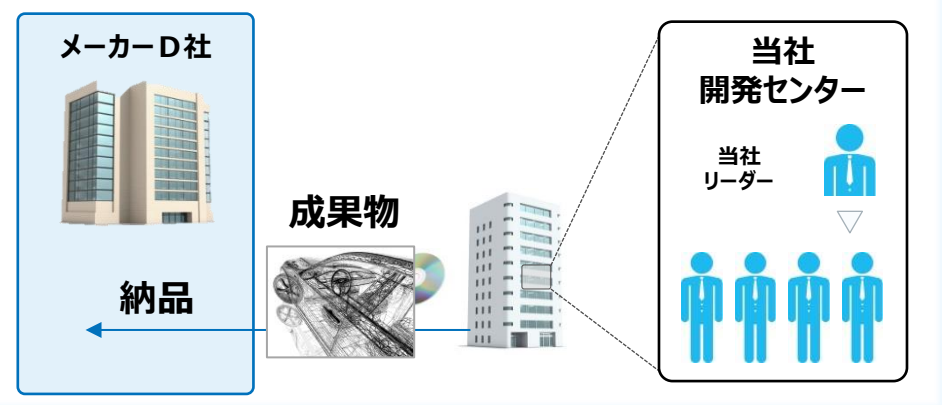
開発請負の仕組み

メーカーに対し、仕事の完成を約束する請負事業では、当社社員のみでメンバーが構成され、チームでプロジェクト完了を目指します。



開発受託の仕組み

開発受託は、発注元のメーカーより製品または製造工程の一部分の開発業務を自社開発センターで請け負います。請負より更に高い開発能力、生産能力が求められます。



一般的な製造工程

企画
デザイン



個々の自由で大胆な発想を結集させ、新しいコンセプトの製品を検討します。

設計



電子機器・輸送用機器など様々な業種で活用されているCAD、CAEなどによる設計を行います。

試作/実験



より効率的に高性能な製品を開発するために、製品により様々な工程で開発・試験評価を行います。

生産準備



本製造に向け、効率よく製造ラインが稼働できるよう生産方法を検討し、設計します。

量産/出荷



生産準備で構築された生産ラインで、製品の生産/出荷を展開します。

アフター
サービス



製品のメンテナンスや修理等を行い品質維持などのアフターサービスを行います。

トラスト・テックの対応領域

T T M の対応領域

技術社員

- 開発/設計業務
- 実験評価業務
- 生産技術業務
- ソフト開発業務
- 設備保全業務

技術社員数
(2015年6月末)

2,219名

技能社員

- 加工/組立業務
- 検査/梱包業務

技能社員数
(2015年6月末)

2,221名

開発/設計（上流）から製造/流通（下流）まで一気通貫のサービスを提供

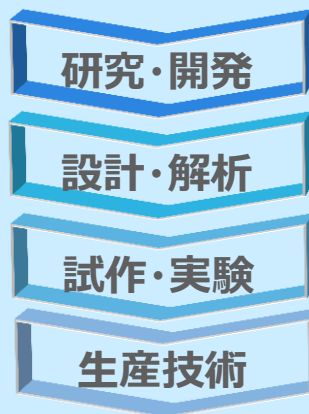
① 技術者派遣・請負・委託事業

トラスト・テック

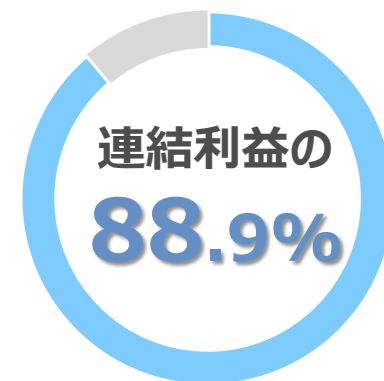
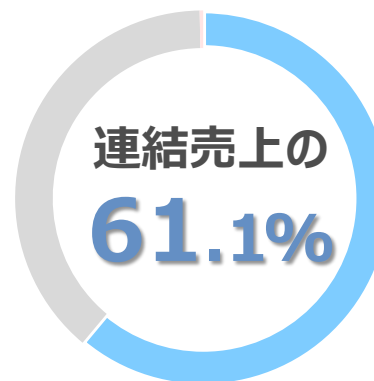
HKTT

フリーダム (2015年7月子会社化)

トライアル (2015年10月子会社化予定)



セグメント別売上高・利益構成比 (2015年6月期)



② 製造請負・受託・派遣事業

TTM



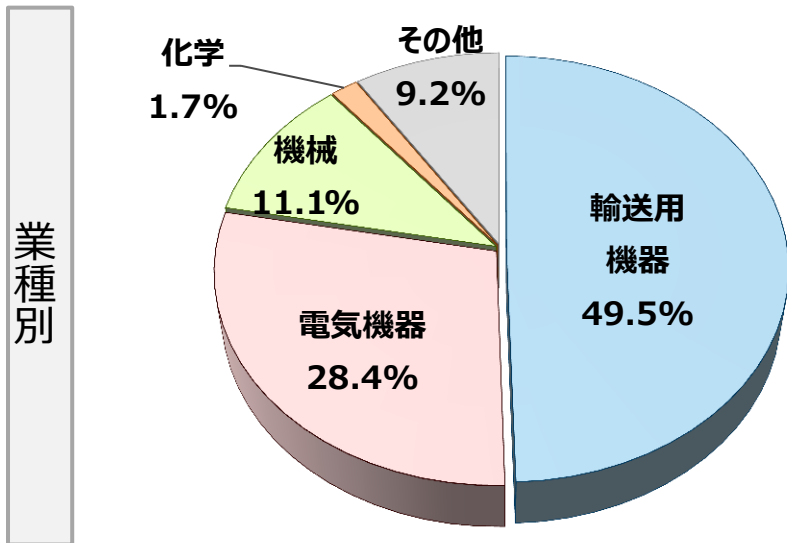
障がい者雇用促進 (CSR)

共生産業

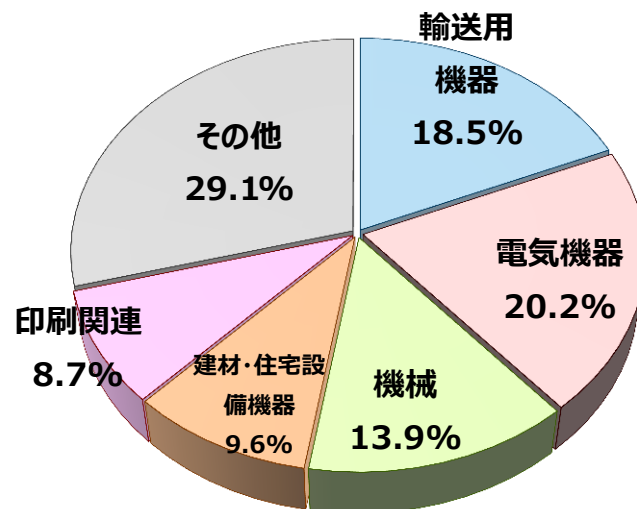
障がい者雇用率は2015年6月末現在2.18%
(法的に義務付けられた雇用率は2.0%)

当社グループの取引先

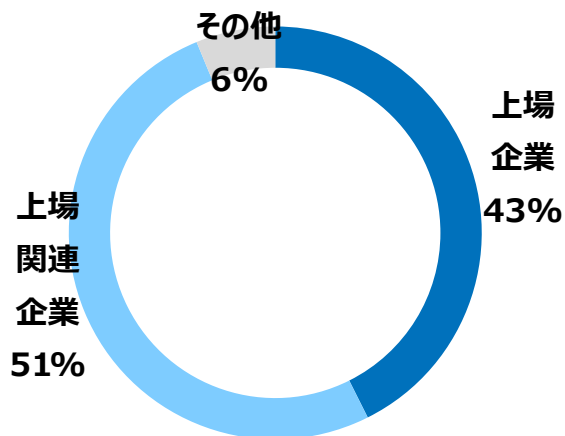
■技術者派遣・請負・委託事業 (2015年6月期)



■製造請負・受託・派遣事業 (2015年6月期)



■トラス・テック 顧客企業 (2015年6月期)



- 顧客企業の9割以上は、上場企業またはその子会社
- 上場企業の顧客企業のうち、5割以上が年商1兆円以上の規模

※円グラフは売上高の占める割合を記載しております。



営業所

- ・ 仙台
- ・ 宇都宮
- ・ 大宮
- ・ 千葉
- ・ 東京
- ・ 横浜
- ・ 厚木
- ・ 静岡
- ・ 豊田
- ・ 刈谷
- ・ 名古屋
- ・ 滋賀
- ・ 大阪
- ・ 広島
- ・ 福岡

事業所

- ・ 北上
- ・ 富山
- ・ 開発センター
- ・ 横浜
- ・ 宇都宮分室
- ・ 豊田分室
- ・ 採用センター
- ・ 札幌
- ・ テクニカルソリューション事業部
- ・ 東京
- ・ 名古屋
- ・ 大阪

支店

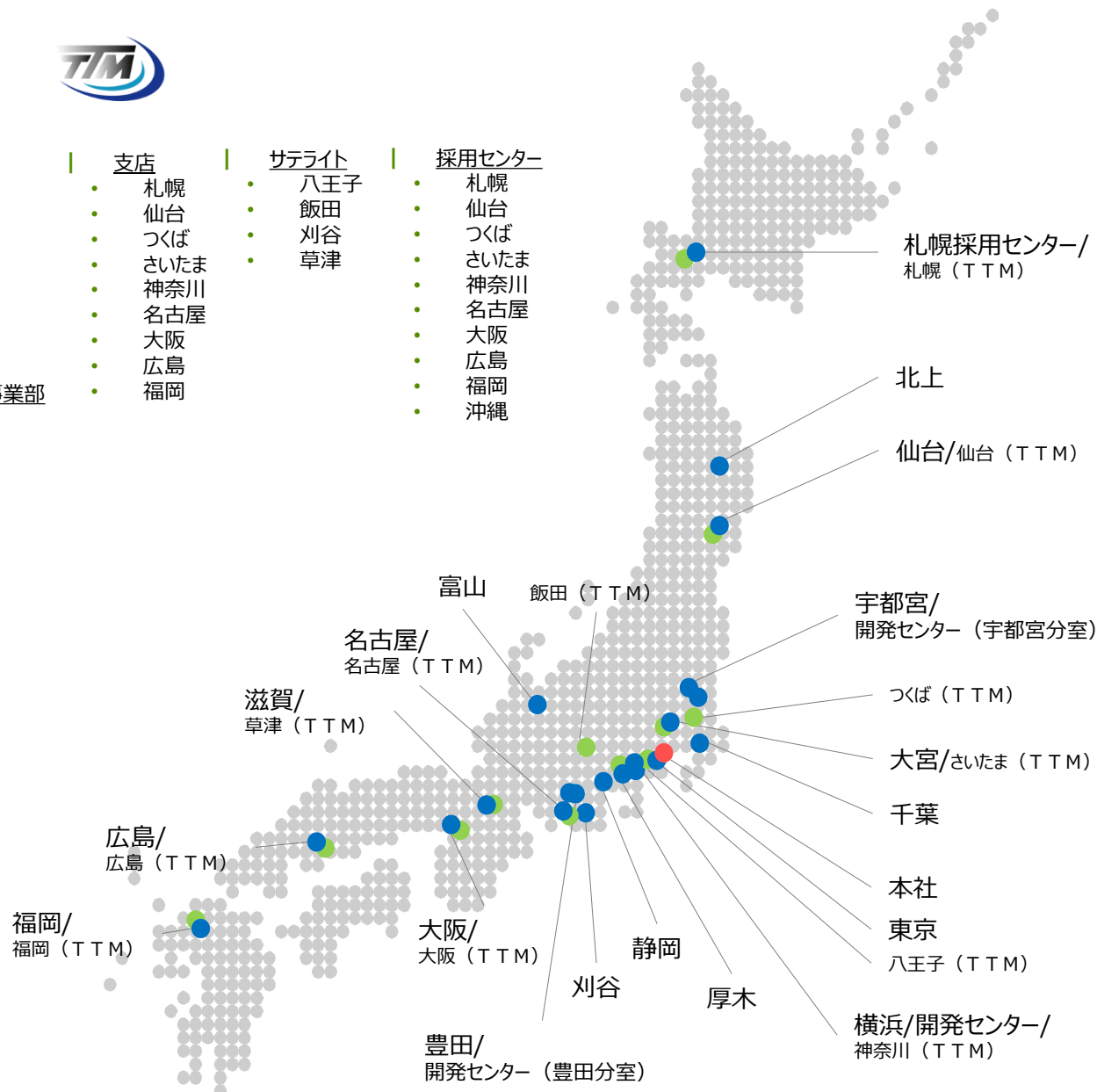
- ・ 札幌
- ・ 仙台
- ・ つくば
- ・ さいたま
- ・ 神奈川
- ・ 名古屋
- ・ 大阪
- ・ 広島
- ・ 福岡

サテライト

- ・ 八王子
- ・ 飯田
- ・ 刈谷
- ・ 草津

採用センター

- ・ 札幌
- ・ 仙台
- ・ つくば
- ・ さいたま
- ・ 神奈川
- ・ 名古屋
- ・ 大阪
- ・ 広島
- ・ 福岡
- ・ 沖縄



共生産業は、障がいを持つ人、持たない人が共に社会の一員として自然に種々の分野の活動に参加できるようにしていこうとする「ノーマライゼーション」の理念に基づいて企業運営を行っております。

共生産業は、当社とTTMの特例子会社として、重度の知的障がい者の方々を主体として雇用し、梱包業務やクリーニング業務等の軽作業や不動産の保全業務を行っております。

共生産業の障がい者雇用率は2015年6月末現在2.18%です。
(法的に義務付けられた雇用率は2.0%)



※特例子会社とは

法の定めによって、各企業には個別に障がい者雇用義務がありますが、障がい者を多数雇用する事を目的に施設・整備等に配慮した子会社については、重度障がい者の多数雇用など一定の条件のもとに「特例子会社」として障がい者雇用率の制度上は親会社と同一の事業主体として扱われます。特例子会社には雇用のノウハウが蓄積されるため、障がい者への配慮が行き届き、障がい者雇用の拡大と定着率の向上が図られます。

共生産業の主要業務

1. 軽作業

神奈川県にある作業場で、地元企業から商品の梱包作業を請け負っています



2. 保安・清掃作業

ビルの保安および清掃業務を請け負っています





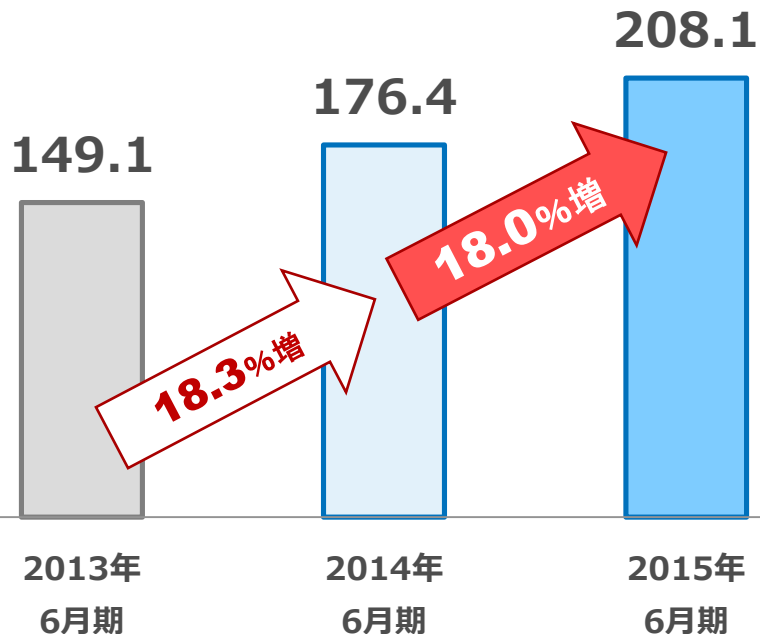
2015年6月期（前期） 決算概要

2期連続二桁増収

6期連続二桁増益（経常利益）を達成

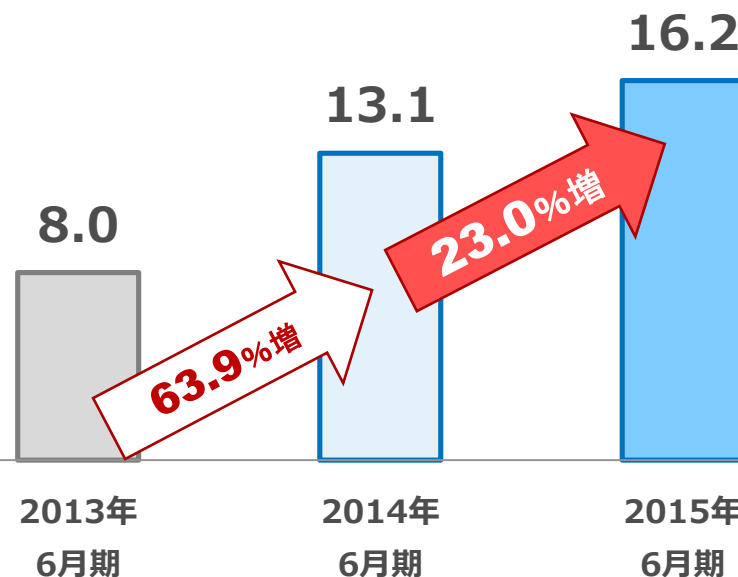
連結売上高

（単位：億円）

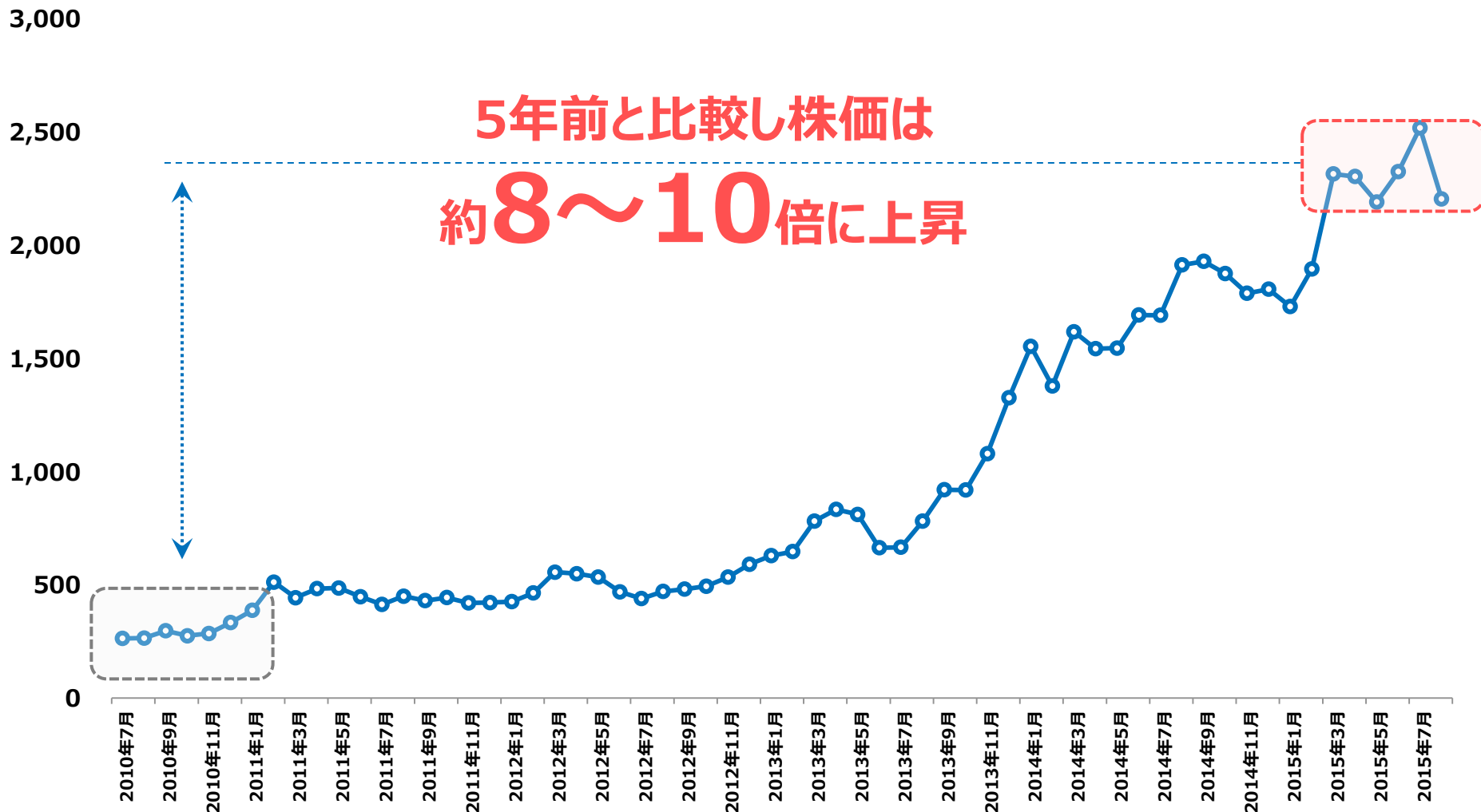


連結経常利益

（単位：億円）



6期連続での二桁増益（経常利益）を達成していることで、
 株価は5年前と比較し8～10倍まで上昇



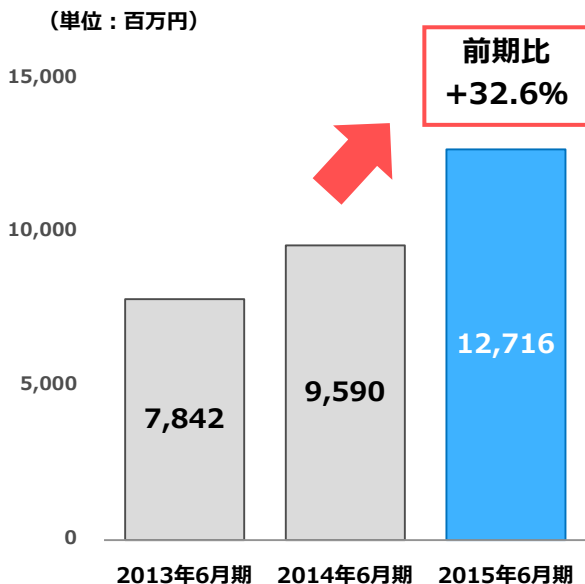
■ 技術者派遣・請負・委託事業

増収 増益

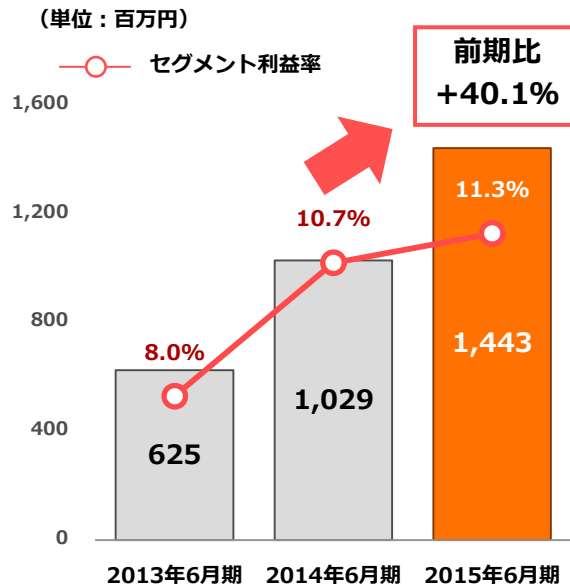
売上高 : 127.1億円 前期比 +32.6%
 セグメント利益 : 14.4億円 前期比 +40.1%

- ・自動車や半導体製造装置関連企業からの旺盛な人材需要に対応
- ・全国規模の積極的な中途・新卒採用により技術社員数が大幅増

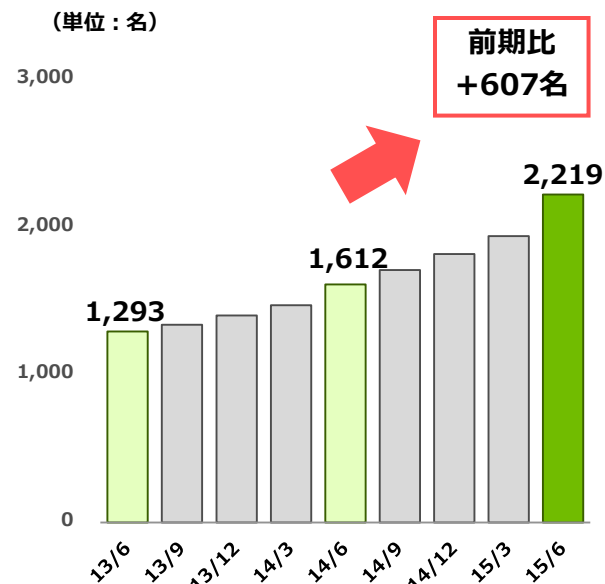
◆売上高



◆セグメント利益



◆技術社員数



■ 製造請負・受託・派遣事業

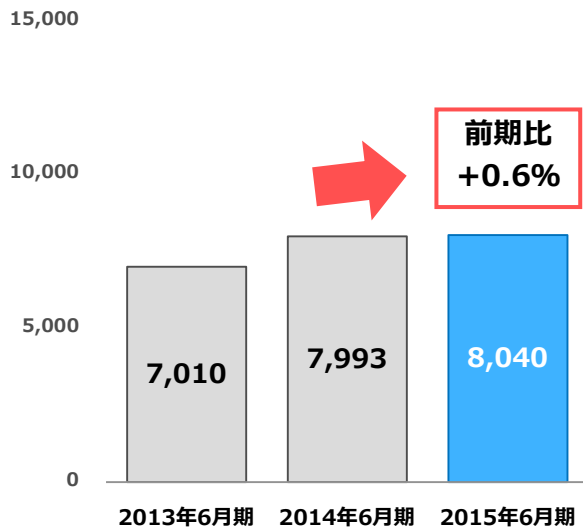
増収 減益

売上高 : 80.4億円 前期比 +0.6%
 セグメント利益 : 1.8億円 前期比 ▲33.0%

- ・配属強化・増員を図るも、減産・契約終了等により売上は微増
- ・採用強化や手当等の拡充、諸経費の集中等により利益は減少

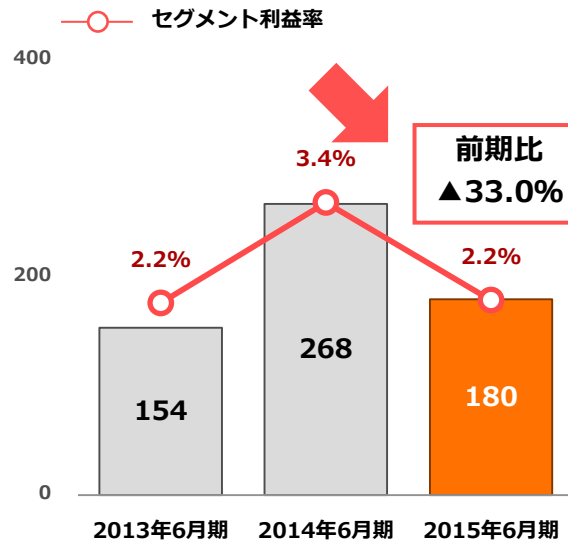
◆売上高

(単位: 百万円)



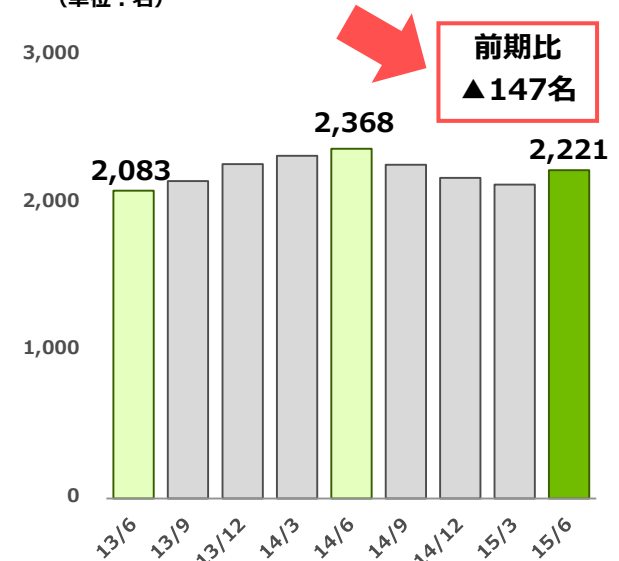
◆セグメント利益

(単位: 百万円)



◆技能社員数

(単位: 名)



単位：百万円

		2014年6月期 (10期)	2015年6月期 (11期)	増減額	前期比
		実績	実績		
技術者派遣・ 請負・委託事業	売上高	9,590	12,716	+3,126	+32.6%
	セグメント利益	1,029	1,443	+413	+40.1%
	利益率	10.7%	11.3%	-	-
	技術社員数	1,612名	2,219名	+607名	+37.7%
製造請負・ 受託・派遣事業	売上高	7,993	8,040	+47	+0.6%
	セグメント利益	268	180	▲88	▲33.0%
	利益率	3.4%	2.2%	-	-
	技術社員数	2,368名	2,221名	▲147名	▲6.2%
障がい者 雇用促進事業	売上高 ※1	9	9	+0	▲0.2%
	セグメント利益 ※1	4	▲15	▲20	-
	利益率	49.2%	-	-	-
不動産 賃貸事業	売上高 ※1	52	52	+0	+0.0%
	セグメント利益 ※1	15	15	+0	▲1.3%
	利益率	30.1%	29.7%	-	-

※1 売上高、セグメント利益ともに内部取引消去後となります。



2016年6月期（今期） 業績見通し

技術分野で2社・1事業部をM&A 技術分野を軸に更なる拡大を目指す

株式会社トラスト・テック



技術分野での正社員雇用による人材派遣、
人材紹介や技術系の請負・委託業務を展開

2015年7月事業譲受

テクニカルソリューション事業部

ITシステム構築から運用保守等のトータルサポートを展開

2015年7月
子会社化

株式会社フリーダム



自動車向けソフトウェアの開発に特化した
企業グループの持ち株会社

株式会社イーシーエス

(フリーダム100%子会社)



株式会社システムOne

(フリーダム100%子会社)



2015年10月
子会社化予定

株式会社トライアル

旧：カナモト
エンジニアリング

技術分野での人材派遣・請負・
委託業務を展開

株式会社TTM



製造分野における業務請負、
人材派遣を展開

香港虎斯科技有限公司



香港に拠点を有し、中国における
人材紹介や業務請負を展開

共生産業株式会社

(特例子会社)

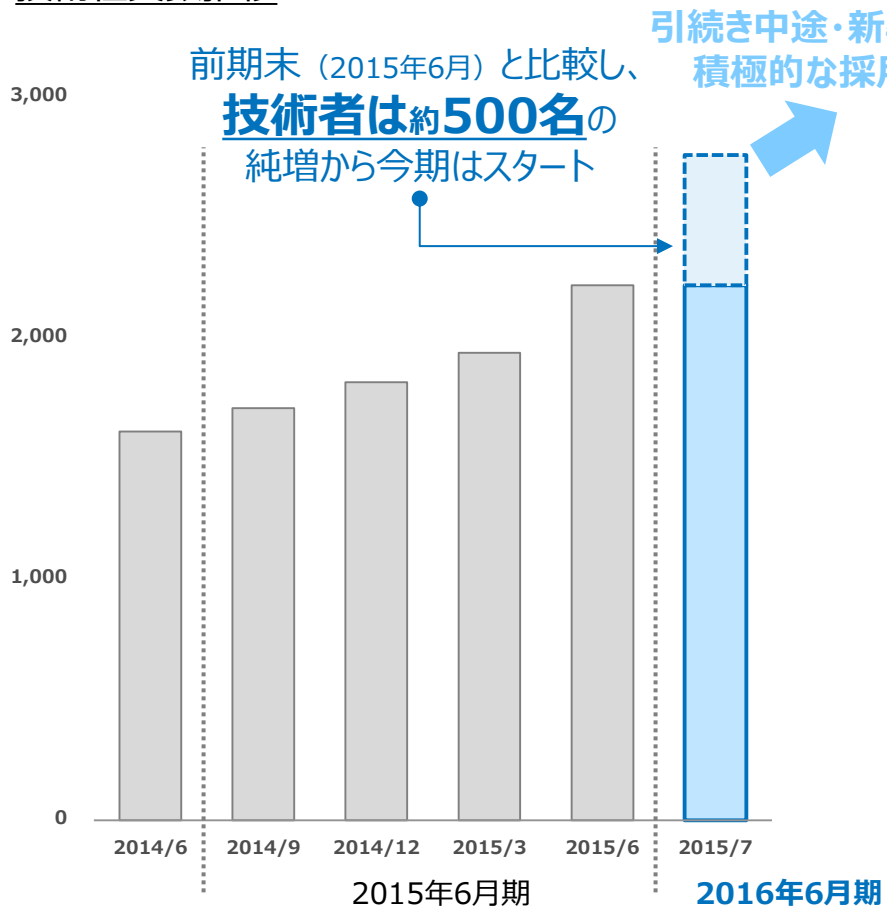
障がい者が健常者と共に社会の
一員として活躍できる環境を提供

ポイント 1

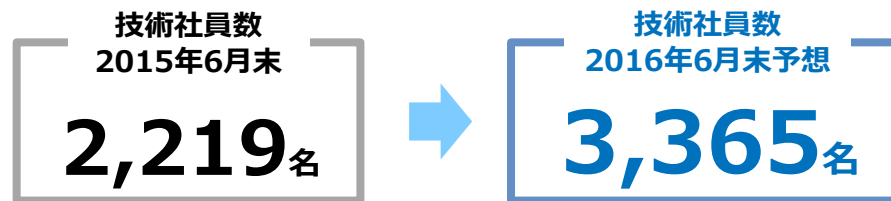
技術系の営業、採用を強化し、技術領域の拡大を加速

- ▶ 技術者派遣を中心に、技術分野における派遣・請負・委託事業の更なる拡大を図る
- ▶ 今期は、テクニカルソリューション事業部と株式会社フリーダム傘下の技術者、合計約500名を加えてスタート。
- ▶ 2015年10月子会社化予定のトライアルも加わり、前期に引き続き中途・新卒採用に積極的に取り組む

技術社員数推移



技術社員数は3,000名規模へ



前期比 +1,146名の純増

採用

- 東京、名古屋、大阪を重点エリアと定め、新たに採用センターを設置
- 新卒の採用組織を継続的に強化し、2016年4月入社300名以上を計画

教育/研修

- 技術社員のスキルアップ促進に加え、派遣法改正・各法令への対応強化
- 新卒内定者向けのCAD研修制度継続と強化

営業

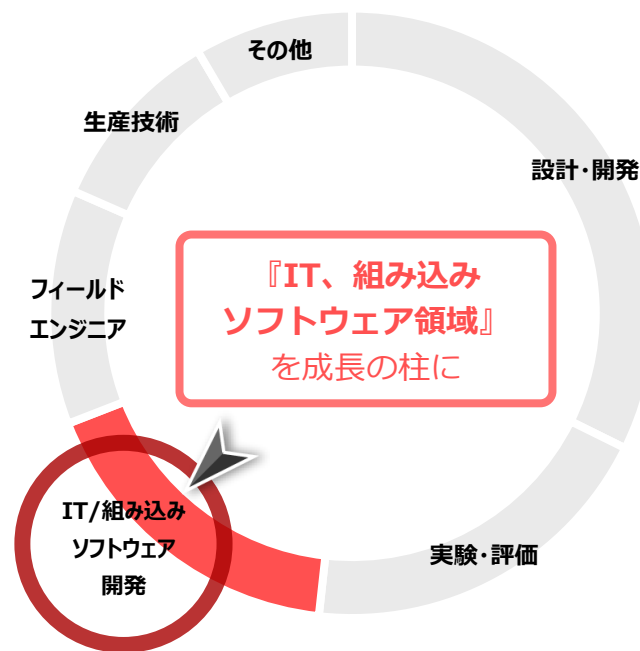
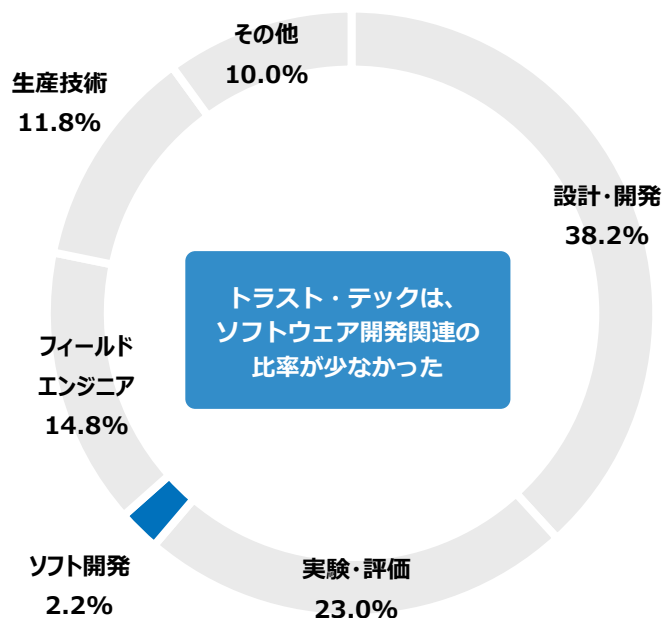
- 戦略地域へ経営資源を集中的に配分
- 開発センターの体制を強化し、請負・受託事業の業務を拡大

ポイント
2-①

M&Aと事業シナジーにより、 IT/組み込みソフトウェア領域を業容拡大

M&Aにより、IT・ソフトウェア（制御・組み込み）分野の取引および市場シェアを拡大

前期の技術分野別の技術者構成比
(トラスト・テック [単体])



※技術者構成比は、2014年12月度現在での社員構成より算出

ポイント 2-②

M&Aと事業シナジーにより、 IT/組み込みソフトウェア領域を業容拡大

- ▶ 当社グループの持つ技術者の採用力や営業力により、合流した事業体が業容を拡大
- ▶ M&Aによる“足し算”だけでなく、事業シナジーによる“掛け算”により、当社グループトータルの成長が加速される

【当社グループの持つ強み】

トラスト・テック

- 全国規模での技術者採用、理系新卒の採用力
- 教育支援（教育研修制度、研修インフラや組織）
- 豊富な顧客基盤
- 営業手法、案件蓄積、案件化、マッチングのノウハウ



【新たに合流した事業体の強み】



株式会社フリーダム
(イーシーエス/システムOne)

- エンジン制御、トランスミッション制御、ハイブリッド
エンジン協調制御といった自動車心臓部の開発力の実績

テクニカルソリューション事業部

- ITシステム構築から運用、保守等のトータルサポートを、
派遣や受託を通じて展開
- NTTデータグループおよび多くのSIerを取引先とする
(同グループ傘下のテクノパワー社の一部事業を継承)

強みを組み合わせることで事業シナジーを発揮する事により、両者の成長が加速される

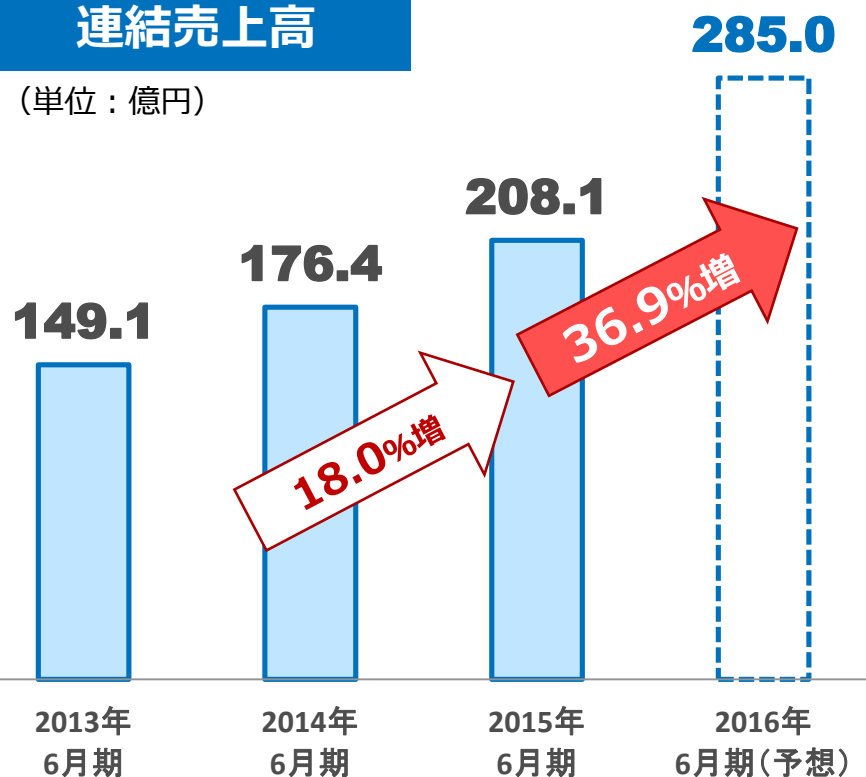
IT・組み込みソフトウェア領域を当社グループの成長の柱とする

3期連続二桁増収

7期連続二桁増益（経常利益）を見込む

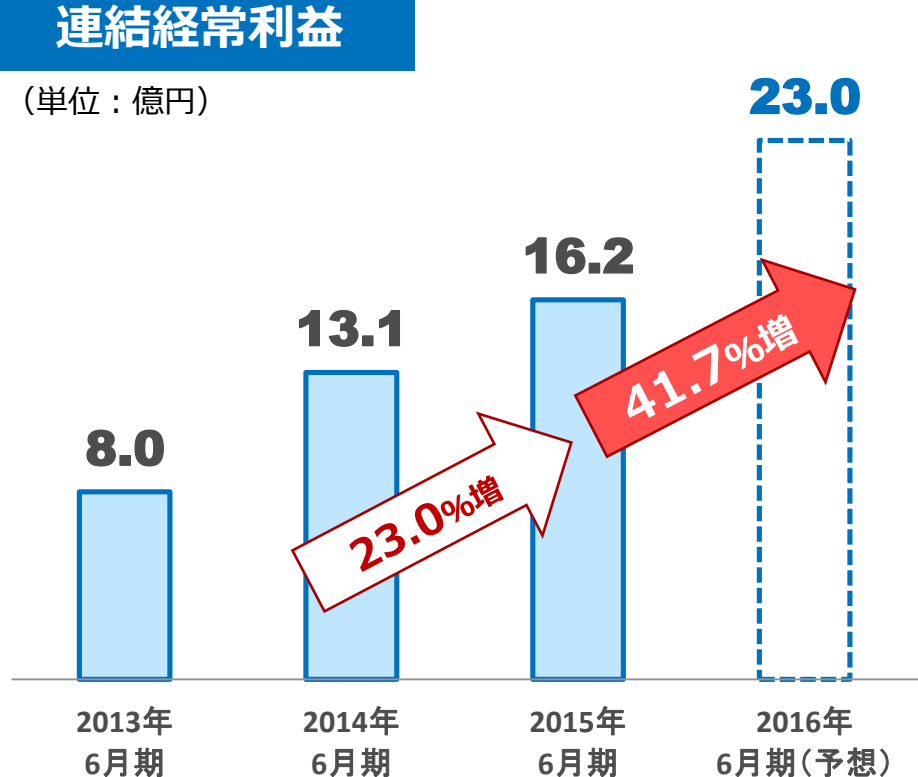
連結売上高

（単位：億円）



連結経常利益

（単位：億円）



■ 技術者派遣・請負・委託事業

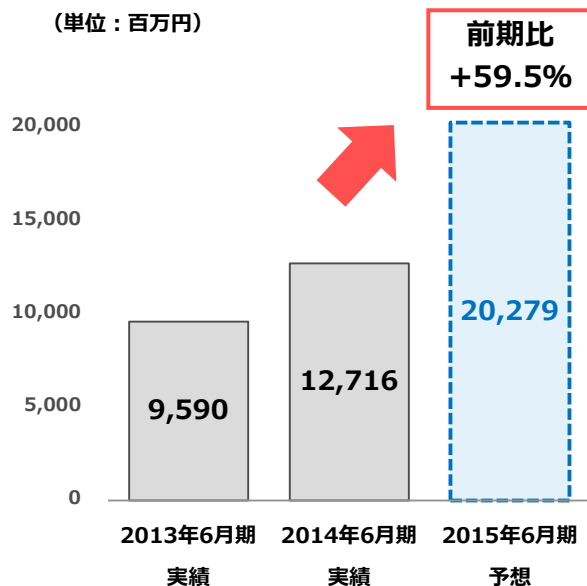
増収 増益

売上高 : 202.7億円 前期比 +59.5%
 セグメント利益 : 21.0億円 前期比 +46.1%

- ① 引き続き自動車関連企業を中心に引合い増加を想定
- ② I T・制御ソフト分野の取引及び市場におけるシェアの拡大

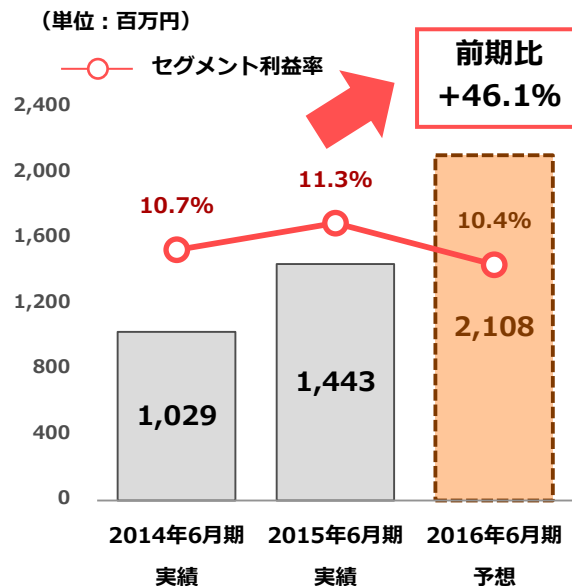
◆売上高

(単位: 百万円)



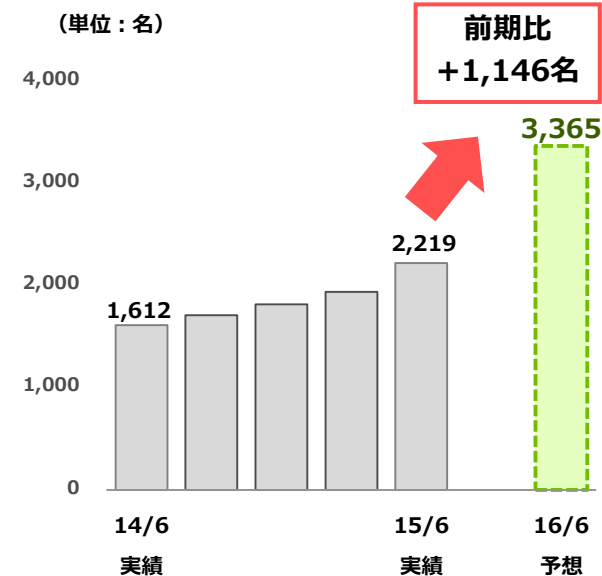
◆セグメント利益

(単位: 百万円)



◆技術社員数

(単位: 名)



■ 製造請負・受託・派遣事業

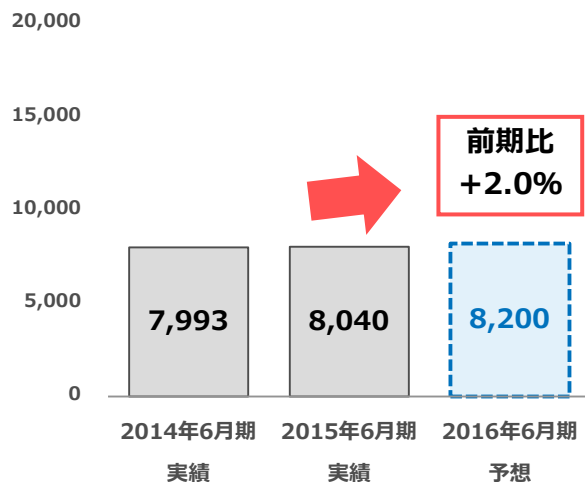
増収 増益

売上高 : 82.0億円 前期比 +2.0%
 セグメント利益 : 2.7億円 前期比 +49.8%

- ① 高付加価値案件の受注拡大、採用マッチングの効率化を実現
- ② 固定コストの圧縮や費用対効果の精査により利益体質を構築

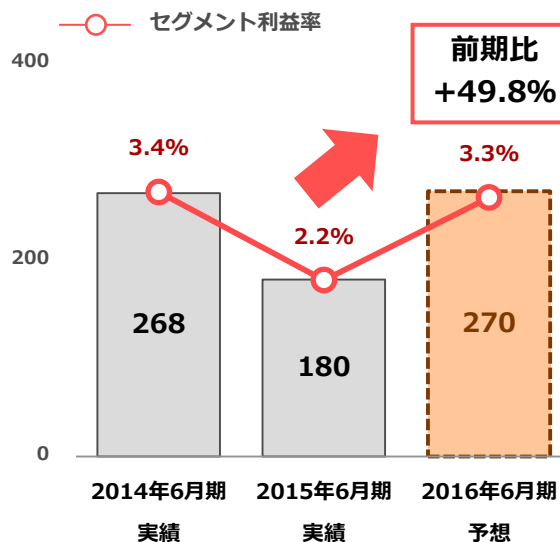
◆売上高

(単位: 百万円)



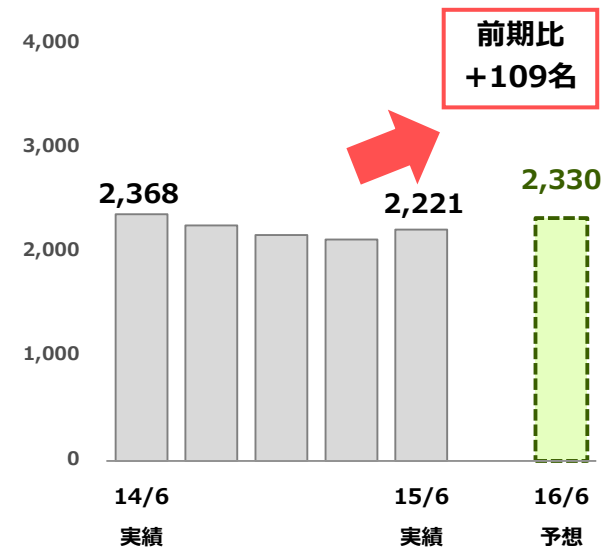
◆セグメント利益

(単位: 百万円)



◆技能社員数

(単位: 名)



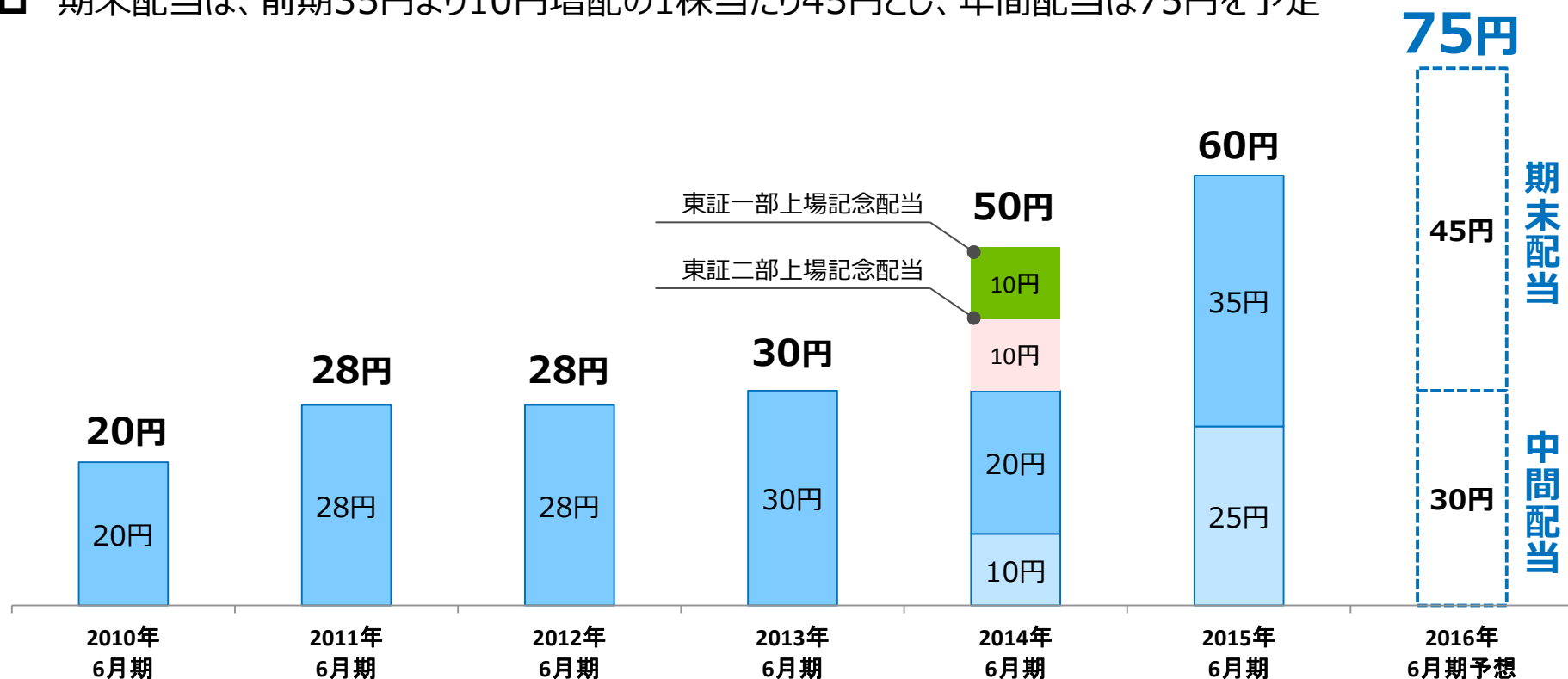


利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆さまへの利益配分を重要な経営課題と認識し、安定的な配当の実施を基本としながら、当社グループの今後の発展と企業体質の強化のための内部留保を行いつつ、業績に応じた配当を加味することとしております。

2016年6月期（今期）の配当金

- 中間配当は、前期25円より5円増配の1株当たり30円の配当を予定
- 期末配当は、前期35円より10円増配の1株当たり45円とし、年間配当は75円を予定



	第2四半期末	期末	合計
前期実績 (2015年6月期)	25円	35円	60円
今期予想 (2016年6月期)	30円 (予定)	45円 (予定)	75円 (予定)
増配額	5円	10円	15円



中期経営計画

2015年8月21日発表

「技術者派遣・請負・委託事業」を軸に領域・業容を拡大し、 利益率の向上と安定的な株主還元を行う。

● 技術系

既存分野（機械・電気分野）

- ・ 社員数の拡大（中途・新卒の積極採用）
- ・ 採用/営業/開発等の体制強化

開拓分野

- ・ M&AによるIT・ソフトウェア関連事業の強化・拡充

● 製造系

- ・ 全体の業務量拡大と請負強化での利益改善

前期までの
取り組み

- ▶ 既存分野で高い成長率を発揮し、連結売上高200億円を達成
- ▶ M&Aで今期以降の成長の柱を準備



- ・ 高い採用ペースの維持（新卒・中途）
- ・ 採用後の定着・再配属促進
- ・ グループ化したIT・ソフトウェア関連事業の成長加速（事業シナジー）



- ・ 収益体質の再強化と、安定的な事業成長の両立

今後以降の
方向性

- ▶ 自立成長とM&Aを両輪とし「年率20%以上の成長スピード維持」
- ▶ 「連結営業利益率10%の達成」を目指す

本資料は、当社の企業説明の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された推測や予測等は、本資料作成時点における当社の判断であり、情報の正確性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更される場合があります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知ください。

(お問い合わせ先)

株式会社トラスト・テック 経営企画部

TEL 03-5777-7727

E-mail ir@trust-tech.jp

URL <http://www.trust-tech.jp>